

上海市・北京市から、マスク・消毒液の寄贈を受けました。

1 経緯

横浜市は、新型コロナウイルス感染症対策として、中国の上海市からマスク2万5千枚、北京市から消毒液1千本の寄贈を受けました。

消毒液は市内の介護サービス事業所に配布されました。マスクは市内の医療機関等に配布される予定です。

横浜市と上海市は、昭和48年に友好都市提携し、一昨年は提携45周年を記念して両市の市長が相互に訪問しあうなど、緊密な関係にあります。北京市とは平成18年にパートナー都市提携し、国際園芸博覧会の横浜招致に伴う協力など、様々な交流を行っています。

本市は、本年2月に上海市及び北京市にマスクを1万枚ずつ寄贈した後、今般の国内状況の悪化により両市からの支援として、寄贈を受けました。

※上海市政府の協力により、さらに消毒液900本の寄贈を受けるほか、市内医療機関等に配布する目的のマスク130万枚の調達について現在調整中です。

2 寄贈の詳細

都市名	横浜市との関係	寄贈品名	配布先
上海市 (中華人民共和国)	友好都市 昭和48年(1973年)提携	マスク25,000枚 3月30日受領	市内医療機関等
北京市 (中華人民共和国)	パートナー都市 平成18年(2006年)提携	消毒液1,000本 3月27日受領	市内の介護サービス事業所

3 寄贈の様子



上海市から寄贈されたマスク



北京市から寄贈の消毒液受領



北京市から寄贈された消毒液

お問合せ先		
国際局国際連携課アジア大洋州担当課長	山本 忍	Tel 045-671-4711 (寄贈受付について)
健康福祉局高齢健康福祉課長	佐藤 泰輔	Tel 045-671-2355 (消毒液配布について)
健康福祉局健康安全課新型インフルエンザ等対策担当課長	浅野 昌弘	Tel 045-671-2468 (マスク配布について)